

《担当者名》教授 / 細矢 明宏 hosoya@ 講師 / 建部 廣明 takebeh@ 助教 / 岸本 有里 seki@

【概要】

ヒトの歯の形態学的特徴及び形態異常を理解するために、歯の形態とその機能との関連を学ぶ。また、歯列のなかでの歯の役割を学び、歯科臨床科目を学ぶうえでの基本的知識を身につける。

【学修目標】

- 歯種とその数を理解し、記号を用いて歯や歯列を説明する。
- 永久歯及び乳歯の歯冠、歯根及び歯髓腔の形態を説明する。
- 永久歯と比較したときの乳歯の特徴を説明する。
- 任意のヒト永久歯、乳歯について歯種及び部位を説明する。
- 正常の歯列弓の形と咬合状態について説明する。
- 歯の形態異常について説明する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	総論 1. 歯の機能と定義 2. 歯の種類 3. 歯の交換と生歯 4. 歯の組織 5. 歯の植立	歯の機能と定義を理解する。 永久歯、乳歯、切歯、犬歯、臼歯など歯の種類を学ぶ。 歯の交換と生歯について学ぶ。 歯を構成する組織を学ぶ。 歯の植立様式を学ぶ。 教科書P.1-6、P.20-22 (E-3-1)- )	建部 廣明
2	6. 歯の形態 7. 歯の表記法 8. 歯式 9. 歯の用語	歯の部位の名称、歯髓腔の部位の名称を学ぶ。 数字や記号で歯の種類を表記する方法を学ぶ。 歯の記号を用いて歯列を構成する歯種と数を表記する歯式を学ぶ。 歯の方向、面、辺縁、部位に関する用語を学ぶ。 歯冠浮彫像（溝、隆線、結節、窩）を学ぶ。 教科書P.6-16 (E-3-1)- )	建部 廣明
3	10. 歯の内部構造 11. Mühlreiterの三徴	歯の内部構造および根管の分岐、側枝を学ぶ。 教科書P.16-19 (E-3-1)- ) Mühlreiterの三徴（隅角徴、湾曲徴、歯根徴）を学び、歯の近遠心の見分け方を習得する。 教科書P.29-31 (E-3-1)- )	建部 廣明
4	総論のまとめ（中間試験）	総論に関する試験を行う。	細矢 明宏 建部 廣明 岸本 有里
5	各論 A 永久歯 1. 切歯 (1) 総論 (2) 上顎中切歯 (3) 上顎側切歯 (4) 下顎中切歯 (5) 下顎側切歯 2. 犬歯	切歯の数と基本的形態を学ぶ。 上顎中切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 教科書P.28-35 (E-3-1)- ) 上顎中切歯と比較しながら側切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎中切歯と比較しながら下顎中切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 下顎中切歯と比較しながら下顎側切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。	建部 廣明

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	(1) 総論 (2) 上顎犬歯 (3) 下顎犬歯	教科書P.35-40 (E-3-1)- ) 犬歯の数と基本形態を学ぶ。 上顎犬歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎犬歯と比較しながら下顎犬歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 教科書P.40-47 (E-3-1)- )	
6	3. 小臼歯 (1) 総論 (2) 上顎第一小臼歯 (3) 上顎第二小臼歯 (4) 下顎第一小臼歯 (5) 下顎第二小臼歯	小臼歯の数と基本形態を学ぶ。 上顎第一小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎第一小臼歯と比較しながら上顎第二小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 下顎第一小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 下顎第一小臼歯と比較しながら下顎第二小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 4種の小臼歯を比較しながら、それぞれの歯の特徴を理解する。 教科書P.47-61 (E-3-1)- )	建部 廣明
7	4. 大臼歯 (1) 総論 (2) 上顎大臼歯 (3) 上顎第一大臼歯 (4) 上顎大臼歯の形態推移	大臼歯の数と機能、特徴を学ぶ 上顎大臼歯の基本的形態を学ぶ。 上顎第一大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎第一大臼歯と比較して第二大臼歯、第三大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 教科書P.61-72 (E-3-1)- )	建部 廣明
8	(5) 下顎大臼歯 (6) 下顎第一大臼歯	下顎大臼歯の基本的形態を学ぶ。 下顎第一大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 教科書P.72-83 (E-3-1)- )	建部 廣明
9	(7) 下顎大臼歯の形態推移 B 乳歯 1. 乳歯の特徴 2. 上顎乳中切歯 3. 上顎乳側切歯 4. 下顎乳中切歯	下顎第一大臼歯と比較して第二大臼歯、第三大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 教科書P.72-83 (E-3-1)- ) 永久歯と比較しながら乳歯の特徴を学ぶ。 上顎乳中切歯、乳側切歯の歯冠、歯根の形態を後継永久歯と比較しながら学ぶ。 下顎の乳中切歯と乳側切歯の歯冠と歯根の形態を上顎乳切歯及び後継永久歯と比較しながら学ぶ。	建部 廣明
10	5. 下顎乳側切歯 6. 上顎乳犬歯 7. 下顎乳犬歯	上下顎の乳犬歯の歯冠と歯根の形態を後継永久歯と比較しながら理解する。 教科書P.84-90 (E-3-1)- )	建部 廣明
11	8. 上顎第一乳臼歯 9. 上顎第二乳臼歯	上顎第一乳臼歯の歯冠と歯根の形態を学ぶとともに後継歯との異同を理解する。 上顎第二乳臼歯の歯冠と歯根の形態を学ぶとともに上顎第一大臼歯との類似点を理解する。	建部 廣明
12	10. 下顎第一乳臼歯 11. 下顎第二乳臼歯	下顎第一乳臼歯の特徴的な歯冠形態と歯根の形態を学ぶ。 下顎第二乳臼歯の歯冠と歯根の形態を学ぶとともに下顎第一大臼歯との類似点を理解する。 乳臼歯に特徴的な形態をまとめ、理解する。 教科書P.90-97 (E-3-1)- )	建部 廣明
13	歯列と咬合	歯列弓の定義、上下顎の歯列弓の形態と歯列の形	建部 廣明

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	1. 歯列 2. 咬合	を表す指数を学ぶ。 上下顎の歯列による咬合関係を学ぶ。 隣在歯との接触点、歯間隙、歯隙などを学ぶ。 切歯部の上下顎歯の咬合関係の分類を学ぶ。 歯列弓の形と咬合状態の異常を学ぶ。 教科書P.99-106 (E-3-1)- , E-3-2)- )	
14	特色のある歯の形態と頻出歯 1. 歯数の異常 2. 形の異常 3. 歯根の異常	個々の歯に出現する異常を整理して学ぶ。 教科書P.107-114 (E-3-1)- , E-3-2)- )	建部 廣明
15	歯の鑑別(鑑別試験)	歯の鑑別試験を行う。	細矢 明宏 建部 廣明 岸本 有里

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

中間試験（25％）、定期試験（50％）、歯の鑑別試験（25％）  
60％以上を合格の必要条件とする。

【教科書】

「基礎から学ぶ歯の解剖」前田 健康 編 酒井 英一 著 医歯薬出版

【参考書】

「歯の解剖学」第22版 藤田 恒太郎 著 金原出版

「簡明歯の解剖学」三好 作一郎 編 医歯薬出版

「歯の解剖学入門」赤井 三千男 編 医歯薬出版

【備考】

講義は配布プリントを用いて行う。

歯列模型を持参すること。

【学修の準備】

講義内容について、授業前に教科書の該当部分で予習する（45分）。

講義内容について、授業後に教科書の該当部分で復習する（45分）。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP1. 安全で質の高い歯科医療を提供するために必要な専門知識に基づく問題解決能力と患者ケアのための診療技能とからなる専門的実践能力、および医療・医学研究の発展のために必要な情報・科学技術の活用能力を身につけている。（専門知識に基づいた問題解決能力、患者ケアのための診療技能、情報・科学技術を生かす能力）

DP3. より安全で質の高い歯科医療を実践し社会に適応する医学を創造していくために生涯にわたって自己および他の医療者との研鑽を継続しながら医療者教育と学術・研究活動にも関与できる能力を身につけている。（科学的探究、生涯に渡ってともに学ぶ姿勢）

【実務経験】

細矢 明宏（歯科医師）、建部 廣明（歯科医師）、関 有里（歯科医師）

【実務経験を活かした教育内容】

歯科医師としての実務経験をもとに、臨床に生きる講義を実践している。